

ひとひとのコミュニケーションに使うのは、言葉だけではありません。

たとえば、わたしたちは、ジェスチャーでも気持ちをつたえています。

でも、ジェスチャーは、国によっていろいろちがいます。

ある国の人がよく使うジェスチャーが、他の国の人にはわからないこともありますね。

では、日本ではどうでしょう。日本人はジェスチャーが少ないといわれています。

でも、よく見ると、日本人もいろいろなジェスチャーをしています。

きょうは、日本人がよく使うジェスチャーについて、考えてみましょう。

※ あなたの国のジェスチャーを紹介してください。

① おやゆび親指を、たてる。 ()

なに何かがうまくいったとき時、あいて相手をほめるとき時につか使う。

「ゲー」、「いいね」など。

② おやゆび親指とひと人ゆびさし指で、わ輪をつくる。 ()

オーケーだとつた伝えるとき時などにつか使う。

「オーケー」、「だいじょうぶ大丈夫」など。

③ ひと人ゆびさし指となかゆび中指で、Vをつくる。 ()

しゃしん写真をとるとるとき時、しょうぶ勝負かにか勝ったつたとき時などにつか使う。

「 」

④ からだ体のまえ前で、りょうほう両方うでの腕こうきを交差させる。ぼつXをつくる。 ()

あいて相手にダメだとつた伝えるとき時につか使う。

「ダメ」、「バツ」

⑤ かお顔のまえ前で、りょうほう両方ての手のひらひらをあ合わせる。 ()

なに何かを頼むとき時、あやまるあやまるとき時などにつか使う。 しょくじ食事をはじめ始めるとき時につか使う人も。

「 」、「 」 「 」

